

はばただけ！
JTサンダーズ広島

久原 大輝

共に戦い多くのことを共有してきた、ラウル・ロサノ監督、アーロン・ラッセル、江川両選手への退部が発表された。3人へ真っ先に浮かぶ言葉は「ありがとう」以外見つからない。

3人については後日、1人ずつ原稿にしたいが、加入1年目の昨シーズンは、日本での生活



猫田記念体育館での
集合写真
(3月28日)

去り行く戦友に感謝

や仕事が初めてだったので、戸惑うことも多かっただろう。私も振り返ると、いろんな場面で彼らをサポートしていればと、シーズン終了時に感じたことを鮮明に記憶している。しかし、どんなにストレスがかかる場面でも、コート上で求められているポジションに真剣に取り組む姿には心を打たれたし、彼らから多くの刺激、学びを得ることができた。

2シーズン目となった今季は、コート内外でコミュニケーションを取る場面が確実に増え、3人とも良い表情をしている日も非常に多かった印象だ。4シーズンぶりのファイナルステージ進出も、彼らの存在がなければ成し遂げられなかっただろう。欲を言えば優勝して送り出したかったが、頂点を懸けて戦えたことは大きな財産になった。

またどこかで必ず会えることを信じているので、さようならとは言わない。

ありがとう。Raul、Ron、Chuan。

(JT広島マネジャー)